

WEEKLY REPORT



ロータリー：
変化をもたらす

会長 山村 義美 幹事 庄司 薫 例会 毎週木曜日 12:30~13:30 旅館 エピスヤ
<http://takahata-rc.net> 事務局 山形県高島町大字高島 911-2/2F tel 0238-52-5440・fax 0238-52-5444

今日の例会 [2427th] 2018. 3. 8

移動例会

すし例会 いこい寿司

先週の例会 [2426th] 2018. 3. 1

ゲストスピーチ

東京海上日動火災保険(株)米沢支社

支社長代理 横山 仁一氏

- ・点鐘12時30分 山村 義美 会長
- ・国歌 君が代
- ・ロータリーソング 奉仕の理想
- ・ソングリーダー 木村 健彦 君
- ・S A A 若林 智次 君

会長あいさつ

山村 義美 会長

みなさんこんにちは、本日の例会も多くのメンバーに参加していただきありがとうございます。

3月1日、第一例会でございます。1日~3日にかけて高等学校の卒業式が各校で行われるようです。弊社のお客様にも子供が高等学校を卒業し新社会人として何台か自動車を購入して頂きました。毎年のことですが車の保険の話になるとそんなに高いのとビックリされます。親御さんの保険を見せていただき等級の良いほうをお子様の車へ移し、新たな保険は、等級の良い親御さんに加入してもらうように説明しているところです。

車両保険の加入だけでもいろいろとお話をいただいております。新社会人もいろいろと準備が必要だと思えます。

本日のゲストスピーカーをご紹介します。

東京海上日動火災保険株式会社 米沢支社 支社長代理 横山仁一様でいらしゃいます。後程講話をよろしく願いいたします。

《会長の時間》

全国ロータリークラブ甲子園野球大会に出場することに成りました。第一希望は4月25日、第二希望は4月24日です。当然前夜祭からの参加です。

26日は観桜会です。23~26日まで予定を空けておいて下さい。観桜会当日良い結果の報告を致したいと思います。

《幹事報告》

庄司 薫 幹事

- ・ロータリーレート=1ドル; 108円。
 - ・毎週の例会出欠届をFAX送信とメールでの送信もすることにもなりました。
 - メールでのご希望の方は事務局 [\[takahata08@rid2800.jp\]](mailto:takahata08@rid2800.jp) へ名前を入れてメールしてください。
 - 出欠のご返事はHP [\[http://takahata-rc.net/\]](http://takahata-rc.net/) から出欠の有無をお示し下さい。
 - 希望されない方は、従来通りFAXでお知らせします。
- 今後、出欠届以外もメールでお送りしてまいります。ご協力お願い致します。

スマイルBOX

- ・自動運転自動車にモニターで乗ってきました。 吉田 弘二 君
- ・自動運転自動車素晴らしい出発式でした。 山村 義美 君
- ・先週例会後、車が雪にハマってしまい、会員の皆様に救っていただきました。 土屋 衛 君
- ・次男が大学院を卒業し、愛知県に就職が決まりました。 木村 健彦 君

ゲストスピーチ

東京海上日動火災保険(株)米沢支社

支社長代理 横山 仁一氏



近年、労災をめぐる環境が激変しています。メンタル疾患、過労死などによる労災事案の増加、遺族の不満による高額賠償リスク(労災差額リスク)パワハラ、セクハラ、不当解雇等による労働紛争事案の増加これらの新しい労務トラブルが企業にとって大きリスクとなりつつあります。

今日はその新しい労災リスクとその対策について、概要をご案内いたします。

1. 労災環境の変化

近年は従来の「ケガ」系から、過労による「精害」「脳・心臓疾患」の労災請求が増えていきます。また、死亡総数は減少してきていますが、メンタル不調や過労による死亡者は急増中です。

1か月80時間の残業は「過労死ライン」と呼ばれ、ここを越えて重大事故が発生した場合は、企業側が抗弁することは困難です。しかし多くの中小企業では過労死ラインを越える残業が常態化している実態もあります。→いつ過労死が起きても不思議ではありません。

2. 労災差額リスク

同じ死亡事故でも、過労を起因とする場合は遺族の不満が募り、高額な訴訟となるケースが多くなります(経営の過失、として訴訟に至ります)。そして高額の賠償となった場合、政府労災での給付額で足りない部分を「労災差額リスク」といいます(逸失利益、慰謝料、葬儀代等があたります)。労災差額リスクは最大約1億円にもなる場合があります、実際にあれば即経営に響きます。

《出席報告》

会員数 48名 出席者数 26名 出席率 54.17 %
前回修正 出席者数 33名 出席率 68.75 %

《メイクアップ》

杉森 文昭 君・木村 健彦 君・小平 和広 君
高梨 恭行 君・島崎 裕司 君

ク」といいます(逸失利益、慰謝料、葬儀代等があたります)。労災差額リスクは最大約1億円にもなる場合があります、実際にあれば即経営に響きます。

実際にこんな賠償事例があります。「社員のうつ病・過労自殺で1億6800万円」「過労で倒れ寝たきり1億9000万円」「パワハラで自殺5400万円」「過労死認定で会社と役員4名に7800万円」「運転手の腰痛は会社の安全配慮義務違反4000万円」・・・等。

3. 労働紛争事案の増加

身体障害を伴う労災事案だけでなく、パワハラ・セクハラ・不当解雇など身体障害を伴わない「労働紛争事案」が増加しています。個別労働紛争解決制度や労働審判制度等、申し立てしやすい環境が整備されたことも増加を後押ししています。

こちら万一事例が起これば企業側にはさまざまな側面で大きなダメージが残ります。

4. 労務トラブルからの企業防衛対策

労務トラブルから企業を防衛するキーワードは「未然防止対策」「早期発見・早期対応」「万への備え」の3つです。

保険会社は保険商品の提供だけでなく、リスクのプロとして企業防衛に役立つ様々なサービスを展開しています。

ぜひお気軽にお声かけください。

次回の例会 [2428th] 2018. 3. 15

ゲストスピーチ

突き抜ける百姓

中川 吉右衛門 氏